

# JIS

## デジタル製品技術文書情報－第9部： DTPD 及び 3DA モデルにおける一般事項

JIS B 0060-9 : 2021

令和3年3月22日 制定

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

|       | 氏名     | 所属                |
|-------|--------|-------------------|
| (委員長) | 奈良 広一  | 長野計器株式会社          |
| (委員)  | 伊藤 納奈  | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 |
|       | 大平 由紀子 | 日本製紙株式会社          |
|       | 柿本章子   | 主婦連合会             |
|       | 金田 徹   | 関東学院大学            |
|       | 鈴木 知道  | 東京理科大学            |
|       | 高橋 かより | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 |
|       | 田原 江利子 | 王子ホールディングス株式会社    |

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 3.3.22

官 報 掲 載 日：令和 3.3.22

原案作成協力者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：基盤技術専門委員会 (委員長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

|                                           | ページ |
|-------------------------------------------|-----|
| 1 適用範囲                                    | 1   |
| 2 引用規格                                    | 1   |
| 3 用語及び定義                                  | 1   |
| 4 DTPD の一般事項                              | 2   |
| 4.1 DTPD のデータ構成                           | 2   |
| 4.2 DTPD 管理情報                             | 3   |
| 5 3DA モデルに関する事項                           | 3   |
| 5.1 3DA モデルの一般事項                          | 3   |
| 5.2 3DA モデルのデータ構成                         | 5   |
| 5.3 モデル管理情報                               | 5   |
| 5.4 表題欄, 変更履歴欄, 注記及び部品欄の情報                | 5   |
| 附属書 A (参考) デジタル製品技術文書情報 (DTPD) スコープマトリックス | 7   |
| 附属書 B (参考) 製品ライフサイクルにおける DTPD のデータ構成の管理   | 8   |
| 附属書 C (参考) 3DA モデルのデータを変換して用いる場合の注意       | 11  |
| 解 説                                       | 12  |

## まえがき

この規格は、産業標準化法に基づき、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

**JIS B 0060** の規格群には、次に示す部編成がある。

**JIS B 0060-1** 第1部：総則

**JIS B 0060-2** 第2部：用語

**JIS B 0060-3** 第3部：3DAモデルにおける設計モデルの表し方

**JIS B 0060-4** 第4部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法—寸法及び公差

**JIS B 0060-5** 第5部：3DAモデルにおける幾何公差の指示方法

**JIS B 0060-6** 第6部：3DAモデルにおける溶接の指示方法

**JIS B 0060-7** 第7部：3DAモデルにおける表面性状の指示方法

**JIS B 0060-8** 第8部：3DAモデルにおける非表示要求事項の指示方法

**JIS B 0060-9** 第9部：DTPD及び3DAモデルにおける一般事項

**JIS B 0060-10** 第10部：組立3DAモデルの表し方（予定）

# デジタル製品技術文書情報—第9部： DTPD 及び 3DA モデルにおける一般事項

## Digital technical product documentation— Part 9: General for DTPD and 3D annotated model

### 1 適用範囲

この規格は、**JIS B 0060-1** に基づき、一般機械、精密機械、電気機械などの工業分野で用いるデジタル製品技術文書情報（DTPD：digital technical product documentation）及び 3DA モデル（3D annotated model：三次元製品情報付加モデル）の作成における一般事項について規定する。

**注記 1** この規格における 3D 指示例は、軸測投影保存ビューではなく、3DA モデルを任意の方向でコンピュータモニタなどに表示した図である。

**注記 2** この規格と各製造工程との関連範囲を、**附属書 A** に示す。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

**JIS B 0060-1** デジタル製品技術文書情報—第1部：総則

**JIS B 0060-2** デジタル製品技術文書情報—第2部：用語

**JIS B 0060-4** デジタル製品技術文書情報—第4部：3DA モデルにおける表示要求事項の指示方法—寸法及び公差

**JIS B 0060-6** デジタル製品技術文書情報—第6部：3DA モデルにおける溶接の指示方法

**JIS B 0060-8** デジタル製品技術文書情報—第8部：3DA モデルにおける非表示要求事項の指示方法

**JIS Z 8313-5** 製図—文字—第5部：CAD 用文字、数字及び記号

**JIS Z 8401** 数値の丸め方

### 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS B 0060-2** によるほか、次による。

#### 3.1

##### データ構成、データセット（data set）

必要性及び用途に応じて、DTPD の各データ [3DA モデル、DTPD 管理情報、解析データ、試験データ、DMU（デジタルモックアップ）データ、製造データ、品質データ、サービスデータなど]、及びデータ間を連携させるための識別情報の一つ以上を、任意時点の版（リビジョン）でまとめたデータの構成。

**注記** データ間を連携させるための識別情報及びデータ構成情報だけで、DTPD の各データそのものを含まないデータ構成もある。